



ISK

ニュースレター 2015年 4月号

オーストラリアの住宅売買事情

オーストラリアの方は一生で平均7回家を買い換えるとか。こちらでは家を買う時にはまず売る事を考えて、買う家を選びます。夢のマイホームを求め、生涯に一度の大きな買い物と考える日本のスタイルとは大分違いますね。とっても極端な成功例、娘の同級生のお母さんの話を。彼女は専業主婦で、去年家を売ったのが3軒目。売買を繰り返して、お金を作ります。彼女はインテリアのセンスよく、流行をいち早く取り入れ、家はとっても古いがロケーションの良い場所の物件を安く購入し、一般的なりノベーションではなく、取り壊して土台から自分の設計でとってもお洒落な家を立て、長くても2年以内には家を売り、ということをして3回続け数億円というお金を作りました。こういう方は働きに出る必要は無いですね。旦那さん以上の稼ぎを10年以内で作ってしまった訳ですから。オーストラリアの定期預金の金利は、最低と言われてる今でも5年定期が3%、売ったお金の金利で悠々自適の生活です。ホームローンの金利も5%と高いのですが、居住物件を売った際の売却益に対して税金がかかりません。なので売る事を考えて家を購入するわけです。ご興味のある方は、是非飯塚 asa@isk.ne.jp までお問い合わせ下さい。

知ってますか？ トビタテ！留学JAPAN

2014年からスタートした官民協働で取り組む海外留学支援制度を紹介致します。2020年までの7年間で約1万人の高校生、大学生を「トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム」の派遣留学生として送り出す計画です。詳しくは、文部科学省のホームページで。東京に限らず、色々な地方自治体でも募集してました。若者よ海外に出よう！

今月号も最後までご購読頂きまして有難うございました。 勝亦裕子/ISK不動産管理部